

# 決算報告書

第3期

平成18年度

国立大学法人 鹿屋体育大学

平成18年度 決算報告書

国立大学法人鹿屋体育大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	1,473	1,522	49	(注1)
施設整備費補助金	0	39	39	(注2)
船舶建造費補助金	-	-	-	
施設整備資金貸付金償還時補助金	0	0	0	
補助金等収入	6	24	18	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	18	18	0	
自己収入	521	462	△ 59	
授業料、入学料及び検定料収入	471	414	△ 57	(注4)
附属病院収入	-	-	-	
財産処分収入	0	0	0	
雑収入	50	48	△ 2	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	22	23	1	(注6)
長期借入金	0	0	0	
貸付回収金	0	0	0	
承継剰余金	-	-	-	
旧法人承継積立金	-	-	-	
目的積立金取崩	0	0	0	
計	2,040	2,088	48	
支出				
業務費	1,248	1,223	△ 25	
教育研究経費	1,248	1,223	△ 25	(注7)
診療経費	-	-	-	
一般管理費	746	731	△ 15	(注8)
施設整備費	18	57	39	(注9)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	6	24	18	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	22	19	△ 3	(注11)
貸付金	0	0	0	
長期借入金償還金	0	0	0	
国立大学法人財務・経営センター施設費納付金	0	0	0	
計	2,040	2,054	14	
収入-支出	0	34	34	

○予算と決算の差異について

(注1) 運営費交付金収入については、繰り越して使用するべき運営費交付金債務を予算計上していなかったため、予算金額に比して49,237,874円多額となっています。

(注2) 施設整備費補助金については、予算作成時に予定していなかった施設整備補助金の受入があったため、予算金額に比して決算金額が38,850,000円多額となっています。

(注3) 補助金等収入については、予算作成時に予定していなかった補助金の受入があったため、予算金額に比して決算金額が17,857,000円多額となっています。

(注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、

①授業料収入：平成18年度中に受領した平成19年度授業料の前納件数の減少により、予算金額に比して決算金額が54,978,700円少額に、また平成18年度入学者が増加したことにより、2,508,650円多額となっています。

②入学料収入：平成19年度入学者数の減少、及び19年度入学料免除申請分が平成18年度入学料免除申請分の入学料を上回ったことにより、予算金額に比して決算金額が2,047,400円少額となっています。

③検定料収入：平成19年度入学受験者の減少により、予算金額に比して決算金額が2,693,200円少額となっています。

(注5) 雑収入については、

①学校財産貸付料収入：施設利用者の増加により、予算金額に比して決算金額が804,457円多額となっています。

②職員宿舍貸付料収入：入居者数の減少により、予算金額に比して決算金額が1,534,368円少額となっています。

③寄宿料収入：入居者数の増により、予算金額に比して決算金額が132,300円多額となっています。

④講習料収入：受講者数の減により、予算金額に比して決算金額が871,400円少額となっています。

⑤大学入試センター試験実施料収入：受入額の増により、予算金額に比して決算金額が132,300円多額となっています。

⑥その他の収入：受入額の減により、予算金額に比して決算金額が1,092,530円少額となっています。

(注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、

①受託研究収入：受入額の増により、予算金額に比して決算金額が6,970,000円多額となっています。

②奨学寄附金収入において、受入額の減により、予算金額に比して決算金額が5,716,830円少額となっています。

(注7) 教育研究経費については、

①教員の人件費：退職者数の増等による退職手当支給額が予算金額に比して決算金額が51,355,044円多額に、また採用計画の変更等による給与支給額が60,133,983円、非常勤教員の採用計画の変更により10,176,998円、学生等アルバイト(ティーチングアシスタント等)の減により16,000円が、それぞれ予算金額に比して決算金額が少額となっています。

②教育研究事業費：経費の節減に努めたことにより、予算金額に比して決算金額が6,101,366円少額となっています。

(注8) 一般管理費については、

①役員及び職員人件費：退職者数の減等により退職手当支給額が2,117,170円、報酬及び給与が人事異動による平均給与支給額の減等により19,073,793円、学生等アルバイト及び非常勤職員人件費の減により2,069,881円が、それぞれ予算金額に比して決算金額が少額となっています。

②一般管理費：管理施設の改修等の増により予算金額に比して決算金額が13,606,629円多額に、管理的経費を抑制したことにより予算金額に比して決算金額が5,289,779円少額となっています。

(注9) 施設整備費補助金については、予算作成時に予定していなかった施設整備補助金の受入があったため、予算金額に比して決算金額が38,850,000円多額となっています。

(注10) 補助金等については、予算作成時に予定していなかった補助金の受入があったため、予算金額に比して決算金額が17,857,000円多額となっています。

(注11) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、

①産学連携等研究経費において、受入額の減により、予算金額に比して決算金額が1,780,491円多額となっています。

②寄附金事業費等：受入額の減により、予算金額に比して決算金額が4,632,575円少額となっています。